

滋賀県立八日市南高校地域支援活動部通信

「YONAN TS 通信」 ListenRadio 17時～

毎月1回30分私たちの活動をFMひがしおうみ Sweet Radioで生放送しています。ListenRadioで全国どこからでもお聞きいただくことができます!! また、1-チューブにもUP されます!!



昨年度（2025年度）の放送内容

- 4月22日
- ・高齢者施設での活動
 - ・畑について
 - ・復興支援二畳風の活動について
 - ・新入部員の勧誘について
 - ・ジャズフェスの活動について
 - ・GW中の活づについて

- 5月27日
- ・びわこジャズ東近江について
 - ・献血・募金活動について
 - ・校外学習について
 - ・止揚学園での活動について
 - ・中間テストについて
 - ・復興支援二畳風につて

- 6月24日
- ・復興支援二畳風完成について
 - ・体育祭について
 - ・日赤高校生協議会について
 - ・防災リーダー養成講座について
 - ・畑の活動について

- 7月15日
- ・復興支援二畳風完成（系張り完成）
 - ・東近江市防災・減災の集いの発表）
 - ・高齢者施設での活動
 - ・こぼしの家、 沖野原
 - ・防災レンジャー ひまわり幼稚園
 - ・HUG講習会

- 8月26日
- ・夏休みをどう過ごしたかについて
 - ・復興支援二畳風について
 - ・能登半島ボランティアについて
 - ・ボランティア・アワードについて
 - ・

- 9月29日
- ・能登ボランティアについて
 - ・ボランティア・アワードについて
 - ・止揚学園での活動
 - ・防災とジェンダーギャップの講習会
 - ・防災リーダー養成講座（最終回）
 - ・ボランティア畑での野菜栽培報告
 - ・滋賀県社愛福祉協議会会長賞」を授賞
 - ・G-netで私たちの活動をパネル展示決定

- 10月22日
- ・中間考査について
 - ・延命公園の桜の下草処理について
 - ・金屋の子供食堂での活動について
 - ・畑の活動状況について
 - ・滋賀県の防災委員に地域支援活動部副部長の船橋さんが任命されました。
 - ・国体の報告

- 11月26日
- ・文化祭
 - ・模擬店（焼き鳥）、展示
 - ・日赤高校生協議会
 - ・南校販売会
 - ・雪娘カボチャの販売

- 12月23日
- ・期末テストの感想
 - ・老人ホームでの交流について
 - ・G-NETでの活動紹介について
 - ・4校（本校・八日市・能登川・滋賀学園）の合同HUG講習会

- 1月27日
- ・冬休みの思い出
 - ・2年生の修学旅行について
 - ・金屋の子供食堂での活動について
 - ・滋賀県防災委員会に出席して（船橋さん）

- 2月24日
- ・成果発表会について（八日市文芸会館）
 - ・学年末考査について
 - ・畑の収穫について

- 3月24日
- ・防災レンジャーについて
 - ・高齢者人施設での活動について
 - ・募金活動につて
 - ・命の大切さを学ぶ教室
 - ・日赤スタディーセンターについて

今後の放送予定 FM 81.5MHZ（リスラジで Sweet Radio を選択してスマホでも聞けます。）
生放送は 17:00～17:30

2026年度の放送予定日

4月28日(火) 5月26日(火) 6月23日(火) 7月21日(火) 8月25日(火) 9月29日(水)
10月20日(火) 11月26日(木) 12月22日(火) 1月26日(火) 2月22日(火) 3月23日(火)

4月25, 26日 東近江市のジャズフェスでの活動

献血の呼びかけ・各ブースでの活動



滋賀県知事と献血の呼びかけ



滋賀県立八日市南高等学校 地域支援活動部

4月4日能登（輪島）でのボランティア活動

輪島なかよしキャラバンに参加して、焼き鳥を焼いて食べていただきました。
焼き鳥の費用は3月下旬に募金活動をして1万5千円ほど支援していただいたお金をつかわせていただきました。



3月下旬の募金活動



焼き鳥を焼いて食べていただきました。

4月3日 止揚学園での活動

止揚学園は重度の知的障害を持たれた方の施設で、新鮮な野菜を食べていただくために、春と秋に野菜の苗を定植しています。



2025年度その他の活動



F M東近江の放送



高齢者施設での活動



子ども食堂での活動



防災レンジャー



岩手県林野火災の募金活動



滋賀防災フェアでの活動

2025年度能登ボランティア活動 7月28日～7月31日



畑での活動開始

子供食堂・社会福祉協議会への支援のために、ボランティアの畑で野菜を栽培しています。
今年はナス、トマト、シントウ、ピーマン、いいたて雪っ娘カボチャを植えました。



復興支援二畳凧 製作開始

2026年度の復興支援二畳凧の漢字は、石川県立輪島高校の生徒会の生徒が考えた

「続」

という漢字です。

『復興を一時的なもので終わらせるのではなく、ずっと続けていく。私たち一人ひとりが立ち止まらずに、復興に向けて行動し続ける。「続」という漢字は、継承するといった意味を持つため、輪島市がこれまで継承してきた伝統文化を若い世代に引き継いでいく。』といった理由を伝えてくれました。

初回の活動では八日市大凧保存会の会長さんに指導していただき、凧の骨組みと和紙張りをしました。今後は判じもん（漢字と絵で意味を表す八日市大凧の特徴）を考えて、下絵描き・絵付けを開始し！学期の終業式後に本校の校庭で凧揚げを予定しています。

